



Rotary District 2640 Japan

海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI会長 パリー ラシン
2018-2019年
会長 山畑 弥生 幹事 中村 俊之 SAA 田岡 郁敏

第 1969 回例会

平成 30 年 9 月 10 日(月)

12:30～ 海南商工会議所 4F
新入会員卓話 奥 喜全 君

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「我等の生業」

3. 出席報告

会員総数 42 名 出席者数 20 名
出席率 50.00 % 前回修正出席率 64.29 %

4. 会長スピーチ

会長 山畑 弥生 君

皆さん、こんにちは！台風の被害は、なかったですか？10年前に中野上の海南市役所野上支所の前に「子供の安全を守ろう」という標語の看板を当クラブが設置しておりましたが、先日の台風21号で看板の片面が飛ばされ、修復不可能で廃棄処分にした



たいと連絡がございましたので同意致しました。事後報告になりましたが、ご了承お願い致します。その二日後には、北海道胆振（いぶり）地方を震源とする地震で、沢山の方が被災されています。心からお見舞い申し上げますと共に和歌山も南海トラフ地震が起きる確率が高いと云われていますから、日頃から確り防災知識を頭に入れておかねばならないと思います。

それから9月は、基本的教育と識字率向上月間とロータリーの友月間です。識字とは、日常生活で用いられる簡単な短い文章を理解して読み書き出来る15才以上の成人と云うことですが、識字率が低い国は、アフリカやアジアでは、アフガニスタンです。

貧困で学齢期に教育が受けられない、低賃金で先生のなり手が無い、学校自体がない、女子は、幼児婚で学校に通う必要がない等、貧困の連鎖に陥って、中々識字率が上がらず、いまだに7億5千万人もの成人が読み書きが出来ないそうです。（最も高い国は、識字率100%のリヒテンシュタイン公国（ヨーロッパの小さな国）日本は、以外にも99%の28位）

9月は基本的教育と識字率向上・ロータリーの友月間です

さて、本日は、去る9/1日のクラブ会長会議でガバナーノミニー選出方法について檉畑ガバナーから説明がございましたのでご報告致します。先ず、選出方法の経緯ですが、慣例として長年歴代パストガバナー全員が指名委員となり、ガバナーノミニーを探し出して来ましたが、米田年度の地区大会において、ガバナーが各年度のガバナーノミニー指名委員会を組織し、その委員会の選出をガバナーが行うと云う仕組みが作り上げられていました。この指名委員会は、中立、公正さを欠き、選考過程において不透明で不適格なガバナーが誕生し、地区を混乱させる原因となりました。



この苦い経験を踏まえ、ここ数年は、地区大会の選挙人会議において選出方法について審議され郵便投票が選択されてきたのですが、本年度の地区戦略計画委員会では、地区が正常化された、この段階で選出方法を検討した結果、ガバナーノミニーの候補者探しが難しい現状において、指名委員が人格に優れた信頼できる方で構成されるならば、その指名委員に権限をもってガバナーノミニーを選考して貰った方が、より適格を有するガバナーノミニーを選出できると考え3～5名の指名委員を、地区大会の選挙人会議で、その都度選出し、任期は3年とすべきであるという説明がなされました。

出席した各クラブ会長からは、異論を唱える方は、ございませんでしたので、この方法でノミニーの選出が行われると思われま。当クラブの会長ノミニー選出においても、長年現会長が会長ノミニーを選出することになっています。立候補して頂ける方がいらっしゃれば幸いなのですが、中々お受け頂けず年々困難を強いられています。今後、当クラブも選出方法について検討する必要があるかと思ひます。

では、後程、奥さんイニシエーションスピーチを宜しくお願い致します。

5. 幹事報告

幹事 中村 俊之 君

○例会臨時変更のお知らせ

和歌山 RC 9月25日(火) → 9月25日(火)
18:30～ ダイワロイネットホテル
お月見例会

四つのテスト 善行はこれにてしてから

- ① 真実かどうか ③ 好意と友情を深められるか
② みんなに公平か ④ みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002

海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)

TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

の自由でありましたが、なぜか、消化器とりわけ胃腸という臓器に親しみを覚え、また、手術で治すという外科診療の醍醐味にひかれ、消化器外科をせんたくいたしました。不思議なもので、父と同じ道をえらんだわけです。

入局してからは、消化器外科診療に従事しておりました。具体的には、胃・大腸など消化管のがん、であります。私の大学の医局では食道がん・胃がんのグループ・大腸がんのグループ・肝臓・胆のう・膵臓のグループといったように臓器別に専門家されていました。私はそこで大腸がんの特化した下部消化管グループに所属しておりましたので、とりわけ大腸がんの診断・治療・研究に多く携わっておりました。

ここにおられる皆様方のほとんどは個人事業主の方々であり、ご自身で事業を立ち上げた方、ご尊父から継承された方が多くいらっしゃいます。私もその方々と同じように父の事業を継承いたしました。少し調べましたところ、小規模法人もしくは個人事業の事業継承はその9割が親族内継承であり、また、親族内継承の9割が実子への継承のようです。

今は親がよほど子供を強制しない限りは、自由な職業につくことができます。しかし、現実を見渡してみると、具体的な職業は別として、親の職業気質がかなり子供に影響しているように感じます。たとえば、自営業の家に生まれた子供は、親と同じ職ではなくても自分個人がビジネスを展開する仕事をしていることが多いですし、会社員の家庭に生まれると、子供も結局会社員になって安定収入を求めたりします。職種でも親が営業だった場合は子供も営業職になったり、事業家の子は事業家を目指すことが多いですし、考え方のスケールが大きかったりします。

これは遺伝子的なもの、DNA的なものもありますが、潜在意識下の発想そのものが親の生き方の影響を無意識に受けていることがポイントのように感じます。会社員の子として育つと、仕事＝サラリーマンという認識で、仕事＝自分の安定収入という意識が植え付けられるでしょう。事業家の子供は、どうすれば効率良くお金を稼げるか、どうすれば良いものをお客さんにお届けできるかという発想を当たり前で持つようになりますし、医者の子供は親の医院を継ぐ、継がないかは別として、医者になるのが前提で学校選びをすることが多いでしょう。

あの坂本龍馬も身分は武士でしたが、親は商売を営んでいたからこそ、狭い武士の枠にとらわれず、日本初の会社「亀山社中（後の海援隊）」を設立したともいえます。良くも悪くも親の影響による発想の仕方はけっこう根深いものです。



会社員や職人の子が事業家を目指しても考え方や発想が違うので難しかったり、経理的な数字や確実なものを追う職業の親の下で育ち、芸術家を目指そうとしても自由奔放で独創的な発想に対して、無意識プレ

一キをかけてしまうかもしれません。“井の中の蛙”といえそうかもしれませんが、では、そうなりたくない場合、どうしたらこの呪縛をはずせば良いか。それは、なりたい職業の人と親密になって、発想の仕方の影響を受けることですね。学ぶとか勉強するのではなく、「影響を受ける」ということがミソです。昔で言えば、付き人、弟子入りなどですが、そこまでできない場合は自分になりたい職業に関する情報をあびるようにインプットするということが1つです。

特にお勧め方法は、なりたい職業で成功している方同士の会話を聴くこと。マンガ家になりたければ、マンガ家同士の会話などを聴くと良いわけです。その会話から出る言葉の節々から、アイデアの出し方、技術の習得方法からネタの煮詰め方、ライフスタイルなど自然に影響を受けますし、事業家になりたければ、事業家同士の会話を聴いていると、考えていること。内容、発想、行動、言葉、お金の使い方などがサラリーマンといかに違うかがわかります。そこで良い意味で自分に洗脳をかけるわけですね。

出逢いは人を変えるといいますが、これも形を変えた人生の変え方かもしれません。他人の影響で、自分の人生が変わるということですから『矢印を外に向ける』。

7. 閉会点鐘

次回例会

9月17日(月)、9月24日(月) 祝日休業

10月1日(月) 第1970回 夜間例会

18:30～ 出席率80%目指そうフォーラム例会

Rotary  NEWS



ロータリアンは、人びとの笑顔を取り戻すために、多くの手術を実施してきました

2012年、リカルド・ロマンさんがデパートで買い物をしていたとき、20代前半らしき女性が近づいてきました。「見覚えはない」とロマンさんは感じたようですが、それもそのはず。その女性と以前に会ったのは10年以上も前。そして何よりも、彼女の笑顔に劇的な変化があったからです。

レニャーカ・ロータリークラブ(チリ)の会員で

あるロマンさんは、口唇口蓋裂やほかの先天性欠損症がある子どもを支援するプログラムで全国コーディネーターを担っています。この女性は、支援を受けた子どもの一人でした。

「これが私のロータリアンスマイル」と彼女は言ったのです。

そう振り返る、ロマンさんの声は震えていました。このプロジェクトは1993年、サンフランシスコのロータリアンが、チリで再建手術を行う医療団を派遣したことから始まりました。これこそ現在、26カ国にチームを派遣するまでに発展したプログラム、ロータープラスト (Rotaplast) の始まりです。

2004年からチリのロータリアンがプログラムを主導するようになって以来、数年間で同国の多くの医師が参加するようになり、癌患者の乳房再建を行えるほどプログラムは拡大しました。

「スペイン語を話す人と英語を話す人が一緒に活動して結果を出していることがロータリーの素晴らしい」と、米国オハイオ州の整形外科医、ジェームズ・リーマン (フェアローン・ロータリークラブ会員) は話します。



今年2月、リーマンさんは、米国の形成外科医、麻酔科医、看護婦のチームと共に、チリ北部の国境から約130km南の港町イクイケを訪れました。チームの食費・宿泊施設の支払い、国内交通費は、近くの鉱物産業からの資金援助や地元会員が賄いました。飛行機代は医師たちが自己負担したほか、オハイオ州の非営利団体がスタッフ渡航費を負担しました。チリでは年に約600人の口唇口蓋裂の子どもが生まれています。政府が8つの治療センターを設立しても、その順番待ちリストは長く、何年も待たなくてはなりません。

そのため、チームが活動する病院では、土曜の朝早くから250人を超える患者の行列ができました。チリ全国から患者が集り、中には2000km以上も旅してきた家族もいました。手術室は4つあり、それぞれ口唇口蓋裂、耳の再建、乳房再建、その他の用途に使用します。チームは多忙です。患者のニーズと複雑さに基づいて決定が行われ、今回の滞在中に患者82名に手術をしました。多くの患者は完全な再建に複数回の手術を要し、中には完了まで数年間、毎年手術を受けなければならない人もいます。

最後の手術が終わっても、患者とロータリーとの

関係は続きます。

冒頭で元患者と再会したロマンさんは、その後、その女性をロータリー行事に招待しました。300人の会員を前に、彼女は自分の人生を変えた手術について講演。彼女の輝くロータリアンスマイルに、多くが涙を流しました。



ニコニコ・BOX

小椋 孝一 君



先週の台風の爪痕がひどい。(電信柱等) 紀美野町は10日程ライフラインが使用できない。今も水道が出ない地域もあります。瓦は産業廃棄物であるが、緊急性を要する場合は一般で処理できる。各市町村に報告を。

魚谷 幸司 君

80会のゴルフ後の食事会に参加。奥さん、本日、会員卓話宜しくお願い致します。

深谷 政男 君

奥さん、会員卓話お願いします。

9月は「ロータリーの友」月間

日本のロータリークラブ会員のための雑誌です

雑誌「ロータリーの友」を購読することは、ロータリアンの義務の一つです。